サウンドメディア論１４回課題

K19093　福本光重

* ポストプロダクション  
  ポストプロダクションとは、撮影された素材や持ち込まれた素材を元に、可能な限りの加工を施し、作品を完成させるセクションのことである。つまり、映像編集作業やMA作業などの撮影後の仕上げ作業の総称であり、作業を行うスタジオのことを指す場合もある。  
  ポストプロダクションでは、主に映像編集を行う「EED」と音編集を行う「MA」という２つの担当に分けて行われる。EEDでは、リニア編集と、ノンリニア編集という２つの編集作業に分けられる。リニア編集とは、持ち込まれた素材を編集する納品用テープへ直接記録しながら編集することである。業務用のビデオデッキと編集機を２台以上使用する。納品用テープへ直接記録するため、早く編集できるため、テレビ番組などタイトスケジュールで編集が行われる際に用いられることが多い。
* MA   
  MAとは上記したとおり、ポストプロダクションにおける音編集の部分であり、映像に音を付けたり、加工や調整をしたりする作業のことである。映像に音をつける作業のため、MAには音だけでなく映像に関する知識も必要である。MAにおける主な作業内容は、音楽（BGM）をつける、ナレーション録音、吹き替え、効果音をつける、音量や音質を調整するなどが挙げられる。MA作業の流れとしては大きく６つの工程に分けられる。１つ目は、MA上げという、編集済みのVTRからDAWに映像信号と、タイムコードをコピーする作業である。２つ目は整音という、後のMIX作業をスムーズに進めるために、バラバラな音量、音質を整える作業である。３つ目は音楽仕込みという、音響効果さんがディレクターの要望に沿って選曲した音楽や効果音をDAWに収録する作業である。４つ目は、ナレーション収録という、映像を見ながら、ナレーション原稿を基に、ナレーターの声を録音する作業である。５つ目は、MIX作業という、今までに収録してきた複数トラックの音を、音量や音質を調整して、バランス良くミックスして、DAWに完成トラックを作成する作業である。６つ目は、LAYBACK（MA戻し、返し）といい、MIX作業で完成したトラックをMA上げで利用したメディアに戻す作業である。これらの６つの作業を経て納品できる作品が完成となる。
* 参考文献  
  シングメディア　<https://thingmedia.jp/2138（2020/1/9>閲覧）  
  フジサンケイグループ共同エディット　<https://thingmedia.jp/2138(2020/1/9>閲覧)  
  日本ポストプロダクション協会　<http://www.jppanet.or.jp/documents/documents.html>　(2020/1/9閲覧)